

コメント関連テーブル

ファイル仕様説明書

令和~~6~~8年度版

編集 社会保険診療報酬支払基金

目 次

1	ファイルの形式	1
2	コメント関連テーブルの情報表記仕様	2

1 ファイルの形式

- (1) 項目間の区切り文字は「,」（カンマ）とする。
- (2) 各項目の値は、モード（「数字」、「英数」及び「漢字」）に関わらず、引用符「"」（ダブルクォーテーション）を前後に付す。
- (3) 最大バイトは引用符「"」を除いたバイト数とする。
- (4) 0バイトの文字列（Null）の場合は、引用符「"」を続けて記録する。

2 コメント関連テーブルの情報表記仕様

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大バイト	項目形式	
1	変更区分	数字	1	固定	<p>レコードの異動状況を表す。</p> <p>0：前テーブルの内容と同じであることを表す。 1：抹消 2：復活 3：新規 5：変更 9：廃止</p> <p>「9：廃止」は、次回テーブル更新時に当該レコードを削除する。</p>
2	コメント記載通知等	数字	1	固定	<p>「診療報酬請求書等の記載要領」の別表Ⅰ、別表Ⅱ、別表Ⅲ、<u>別表Ⅳ</u>（以下「記載要領別表Ⅰ」、「記載要領別表Ⅱ」<u>及び</u>、「記載要領別表Ⅲ」<u>及び</u>「<u>記載要領別表Ⅳ</u>」という。） 及び「訪問看護療養費請求書の記載要領」の別表Ⅰ（以下「記載要領（訪問看護）別表Ⅰ」という。）を表す。</p> <p>0：「1」から「<u>7</u>」以外の箇所に掲載されているもの 1：記載要領別表Ⅰ（医科）に掲載されているもの 3：記載要領別表Ⅰ（歯科）に掲載されているもの 4：記載要領別表Ⅰ（調剤）に掲載されているもの 5：記載要領別表Ⅱ（医薬品）に掲載されているもの 6：記載要領別表Ⅲ（検査値）に掲載されているもの 7：記載要領（訪問看護）別表Ⅰに掲載されているもの <u>8：記載要領別表Ⅳ（特定器材）に掲載されているもの</u></p>
3	項番	数字	4	固定	<p>記載要領別表Ⅰ、記載要領別表Ⅱ、記載要領別表Ⅲ、<u>記載要領別表Ⅳ</u>又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰの「項番」列の値を設定する。</p> <p>記載要領別表Ⅰ、記載要領別表Ⅱ、記載要領別表Ⅲ、<u>記載要領別表Ⅳ</u>又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰ以外に掲載されている場合は、「0000」を設定する。</p>
4	区分	英数 又は 漢字	64	可変	<p>記載要領別表Ⅰ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰの「区分」列の値を設定する。</p> <p>記載要領別表Ⅰの「診療（調剤）行為名称等」の列の値に「長期収載品の選定療養に関する取扱い」が記載されている場合は、当該列の値を設定する。</p> <p>記載要領別表Ⅰ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰ以外に</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
					掲載されている場合は、「0000」を設定する。
5	枝番	数字	2	固定	項番内に複数の条件がある場合は、条件ごとに「01」から昇順に枝番を設定する。 条件が1つの場合は、「00」を設定する。
診療（調剤）行為					
6	コード	数字	9	固定	<p><医科診療行為の場合> 医科診療行為マスターの項番3「診療行為コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p><歯科診療行為の場合> 歯科診療行為マスター・基本テーブルの項番3「歯科診療行為コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p><調剤行為の場合> 調剤行為マスターの項番3「調剤行為コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p><医薬品の場合>医薬品マスターの項番3「医薬品コード」に設定されているコードを設定する。<長期収載品の選定療養に関する取扱いの場合> 項番4「区分」が「長期収載品の選定療養に関する取扱い」である場合であって、対象となる医薬品を示す場合は、項番2「コメント記載通知等」に応じて次のコードを設定する。 なお、対象となる医薬品は医薬品マスターの項番42「選定療養区分」に「1」を設定する。</p> <p>819999999：コメント記載通知等が「1」の場合 839999999：コメント記載通知等が「3」の場合 849999999：コメント記載通知等が「4」の場合</p> <p><訪問看護療養費の場合> 訪問看護療養費マスター・基本テーブルの項番3「訪問看護療養費コード」に設定されているコードを設定する。</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大バイト	項目形式	
					<p><診療（調剤）行為が特定できない場合> 項番2「コメント記載通知等」に応じて次のコードを設定する。</p> <p>199999999：コメント記載通知等が「1」の場合 399999999：コメント記載通知等が「3」の場合 499999999：コメント記載通知等が「4」の場合 699999999：コメント記載通知等が「5」の場合 799999999：コメント記載通知等が「7」の場合</p>
7	加算コード	英数	5	可変	<p><医科診療行為、調剤行為、検査値、医薬品、<u>特定器材</u>又は訪問看護療養費の場合> 記録を省略する。</p> <p><歯科診療行為の場合> 歯科診療行為マスター・基本テーブルの項番8「加算コード」に設定されているコードを設定する。 また、コードが399999999又は839999999の場合は、「00000」を設定する。</p>
8	省略漢字名称	漢字	64	可変	<p><医科診療行為又は検査値の場合> 医科診療行為マスターの項番5「省略漢字名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p><歯科診療行為の場合> 歯科診療行為マスター・基本テーブルの項番10「省略名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p><調剤行為の場合> 調剤行為マスターの項番5「漢字名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p><医薬品の場合> 医薬品マスターの項番5「漢字名称」に設定されている名称を設定する。</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大バイト	項目形式	
					を西暦年「4桁」、月「2桁」及び日「2桁」の8桁で表す。
13	廃止年月日	数字	8	固定	当該関連情報の適用が有効な最終日付を西暦年「4桁」、月「2桁」及び日「2桁」の8桁で表す。
14	条件区分	数字	2	固定	<p>コメントコードの選択に係る条件を表す。</p> <p>00:「01」、「02」、「03」、「10」、「11」、「12」、「13」及び「20」以外の場合</p> <p>01:対象の診療（調剤）行為の算定が条件であって、それ以外の条件がない場合</p> <p>02:対象の診療（調剤）行為の算定が条件であって、入院又は入院外のいずれかで算定した場合</p> <p>03:対象の診療（調剤）行為の算定が条件であって、複数回算定した場合</p> <p>10:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「00」と同義</p> <p>11:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「01」と同義</p> <p>12:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「02」と同義</p> <p>13:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「03」と同義</p> <p>20:長期収載品を選定療養として処方しない場合</p>
15	非算定理由コメント	数字	1	固定	<p>診療（調剤）行為を算定しなかった場合に記録するコメントか否かを表す。</p> <p>0:「1」以外のコメント</p> <p>1:対象の診療（調剤）行為を算定しなかった場合であって、条件に合致する場合に記録するコメント</p>
16	入外区分	数字	1	固定	<p>項番14「条件区分」が「02」の場合、入院又は入院外いずれの条件かを表す。</p> <p>1:入院</p> <p>2:入院外</p> <p>上記以外の場合は「0」を設定する。</p>
17	算定回数	数字	3	固定	<p>項番14「条件区分」が「03」又は「13」の場合、項番9「コメントコード」又は項番10「患者の状態コード」の記録が必要となる対象の診療（調剤）行為の算定回数を表す。</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
					上記以外の場合は「000」を設定する。
18	公表順序番号	数字	9	固定	「記載要領別表Ⅰ」、「記載要領別表Ⅱ」、「記載要領別表Ⅲ」、 <u>記載要領別表Ⅳ</u> 、記載要領（訪問看護）別表Ⅰによる順序番号を設定する。
19	予備	数字	1	可変	未使用：省略
20	予備	数字	1	可変	未使用：省略
21	予備	数字	1	可変	未使用：省略
22	予備	数字	1	可変	未使用：省略
23	予備	数字	1	可変	未使用：省略
24	予備	数字	1	可変	未使用：省略
25	予備	数字	1	可変	未使用：省略
26	予備	数字	1	可変	未使用：省略
27	予備	数字	1	可変	未使用：省略
28	予備	数字	1	可変	未使用：省略
29	予備	数字	1	可変	未使用：省略
30	予備	数字	1	可変	未使用：省略